

32405 人と動物との共生環境づくりの推進

(主担当: 保健衛生室 衛生指導課)

主な取組内容

- 1 狂犬病予防のために野犬の捕獲を行います。
- 2 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護ポスター展の開催等を実施します。

1 狂犬病予防

狂犬病予防法に基づき、畜犬登録、狂犬病予防注射接種率向上のため市と協働して啓発活動を行った。

2 動物愛護

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬の放し飼い防止の指導、飼えなくなった犬や猫の引き取りを行った。

(1) 平成 23 年度月別犬捕獲等業務、咬傷事故届及び猫収容数 平成 24 年 3 月 31 日現在

区分 月別	犬捕獲等業務				咬傷事故届	猫収容頭数
	犬捕獲頭数	犬引取頭数	犬返還頭数	犬処分頭数()		
平成 23 年						
4 月	4	4	1	7	1	25
5 月	2	2	0	4	0	58
6 月	1	11	1	11	3	49
7 月	8	3	2	9	1	40
8 月	3	3	2	4	0	45
9 月	5	7	1	11	1	24
10 月	6	3	2	9	1	26
11 月	5	4	2	7	0	9
12 月	0	2	1	1	0	4
平成 24 年						
1 月	2	2	0	4	0	13
2 月	1	7	1	7	1	7
3 月	13	6	3	16	0	5
計	50	54	16	90	8	305

* 犬処分頭数 = 殺処分 + 譲渡数

(2) 特定動物の飼養状況 平成 24 年 3 月 31 日現在

飼育場所	種類	頭数	目的
名張市	ニホンザル	1 頭	愛玩用

325 感染症対策の推進

32502 感染症予防および治療体制の充実

(主担当：保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

- 1 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。
- 2 エイズをはじめとする性感染症のまん延を防止するため、知識の普及、啓発をはかるとともに、検査、医療等の相談など総合的に事業を展開します。
- 3 結核患者の早期発見・早期治療のため、接触者健康診断を実施し、まん延を防止します。

1 感染症の予防事業

各種感染症の予防対策と防疫対策の推進を図り、患者発生防止に努めた。

(1) 感染症発生状況(結核を除く)

平成24年3月31日現在

分類	疾患名	届出件数
一類感染症		0件
二類感染症		0件
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4件
四類感染症	レジオネラ	1件
五類感染症	アメーバ赤痢	2件

(2) 検疫通報 通報件数 0件

(3) 行政検査実施状況

平成24年3月31日現在

疾患名	件数
腸管出血性大腸菌感染症	53
インフルエンザ	0
手足口病	0
麻疹	2
感染性胃腸炎	8
無菌性髄膜炎(ムンプス)	1

(4) 感染予防教育実施状況

実施日	内容	参加者
平成23年11月22日 平成23年12月8日	「感染症のお話をしましょう」	特別養護老人ホーム 福寿園 職員 50名

2 エイズ対策事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発をはかるとともに、相談及び抗体検査を実施した。

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

(1) 相談、検査状況

平成 24 年 3 月 31 日現在

	男	女	計
エイズ相談件数	13	3	16
エイズ検査件数	17	10	27

(2) 普及啓発状況

エイズを含めた性感染症の予防と、患者及び感染者に対する差別や偏見の解消を図る事を目的に普及啓発を実施した。

キャンペーン等の実施

実施日	内 容	対象者
H23 年 10 月 10 日	名張市体育・健康フェスタにおいてエイズ啓発コーナーの設置	来場者 150 名
H23 年 10 月 11 日	コープみえ活動交流会	来場者 61 名
H23 年 12 月 1 日	世界エイズデー街頭キャンペーンの実施	住民 1,000 名
H23 年 11 月 21 日～ 12 月 9 日	伊賀庁舎にて世界エイズデー啓発コーナーの設置	来庁者 200 名

(3) 特定感染症検査

平成 24 年 3 月 31 日現在

	男	女	計
梅毒検査件数	16	10	26
B型肝炎検査件数	17	10	27
C型肝炎検査件数	17	10	27

レッドリボンには、H I V感染者・エイズ患者への理解と支援の意思を表すシンボルです。



3 結核予防事業

結核予防の第一原則である感染源となる患者を発見するため、結核健康診断を実施し早期発見と早期治療の徹底を図った。また、患者に対しては、月2回感染症診査協議会を開催し、結核医療の公費負担の適正化を図った。

(1) 結核健康診断実施状況

ア 乳幼児等予防接種実施状況

平成24年3月31日現在

対象者の年齢区分	対象者数 A	BCG接種者数 B	接種率 B/A
6ヶ月未満	伊賀市 740人	727人	98.2%
	名張市 655人	614人	93.7%

イ 学校健康診断

(ア) 小中学校(職員)

平成23年3月31日現在

区分	対象者数 A	精密検診対象者数 B	精査率 B/A	精密検査結果				
				異常なし	その他の疾病	結核発病の恐れ	結核患者	不明
小学校	770人	1人	0.1%	1人	0人	0人	0人	0人
中学校	399人	0人	0%	0人	0人	0人	0人	0人

(イ) 高等学校以上(生徒・職員)

平成24年3月31日現在

学校別	対象者数	X線撮影		精密検診					
		受診者数	受診率%	対象者数	異常なし	その他の疾病	結核発病の恐れ	結核患者	不明
高等学校(生徒)	1,652	1,647	99.7%	2	2	0	0	0	0
その他学校(学生)	53	53	100.0%	0	0	0	0	0	0
高等学校(職員)	635	620	97.6%	5	4	0	0	0	1
その他学校(職員)	19	19	100.0%	0	0	0	0	0	0

ウ 一般住民健康診断

平成24年3月31日現在

区分 市別	X線撮影			精密検診					
	対象者数	受診者数	受診率%	対象者数	受診者数	異常なし	その他疾病	結核発病の恐れ	結核患者
伊賀市	26,466	4,501	17.0%	154	73	15	57	1	0
名張市	15,221	1,060	7.0%	23	17	4	13	0	0

エ 事業所検診実施状況

平成24年3月31日現在(単位:人)

X線撮影		
保健所実施数	その他実施数	計
0	6,702	6,702

(2) 結核健康診断実施状況

平成24年3月31日現在

区分		検診実人員	ツベルクリン反応	BCG接種	QFT検査	直接撮影	喀痰検査	患者発見数
患者家族 接触者 検診	保健所実施分	138	25	0	67	53	0	0
	医療機関委託	0	0	0	0	0	0	0
管理検診	保健所実施分	17	0	0	0	17	0	0
	医療機関委託	0	0	0	0	0	0	0

(3) 結核医療事業

ア 新規登録患者状況(潜在性結核感染症含まず)

平成23年12月31日現在

区分	合計	活動性肺結核				活動性肺外結核
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他	計	
計	19	6	4	2	12	7
入院	11	6	3	1	10	1
うち18条,19条 20条適用者	9	6	3	0	9	0
在宅医療	7	0	0	1	1	6
医療なし	1	0	1	0	1	0

イ 市別新登録患者数(潜在性結核感染症含まず) 平成23年12月31日現在

区分	市別		
	計	伊賀市	名張市
23年新登録患者数(潜在性結核感染症含まず)	19	8	11

ウ 登録及び登録除外の状況(潜在性結核感染症を含む) 平成23年12月31日現在

22年末現在登録数	年内登録			23年内登録除外	23年末現在登録数
	新規	転入	計		
58	24	3	27	32	53

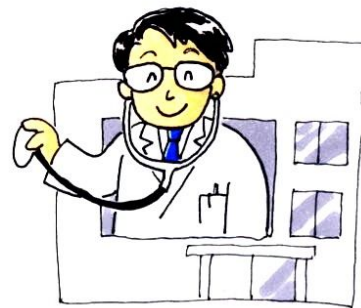
エ 新登録患者の年齢別・病型別分類 平成23年12月31日現在

年齢	病型	計	活動性		不明・その他	潜在性結核感染症
			肺結核	肺外結核		
計		24	12	7	0	5
0~4		0	0	0	0	0
5~9		0	0	0	0	0
10~14		0	0	0	0	0
15~19		0	0	0	0	0
20~29		1	1	0	0	0
30~39		3	0	0	0	3
40~49		1	0	1	0	0
50~59		3	1	1	0	1
60~69		5	3	1	0	1
70~		11	7	4	0	0

(4) 結核統計

結核死亡数・率、罹患数・率、有病数・率 平成23年12月31日現在

市別		計	伊賀市	名張市
人口 (H23.10.1 現在)		176,487	96,316	80,171
死亡結核	総数	3	1	2
	率(10万対)	1.7	1.0	2.5
罹患率	総数	19	8	11
	率(10万対)	10.8	8.3	13.7
有病率	総数	13	7	6
	率(10万対)	7.4	7.3	7.5



(5) 結核対策特別促進事業

ア 目的

独居生活者・高齢者世帯など、家族・周囲の者の協力が得られず、服薬中断の可能性が高いと思われる患者を中心に、定期的に保健師による服薬支援を行い、治療の必要な患者が確実な服薬ができるよう、医療機関と保健所が連携を図り、地域での服薬支援体制の充実を図る。

イ 事業内容

(ア) 訪問・電話連絡等で定期的に患者及び家族に服薬・受療状況の確認・支援を行った。

(イ) 医療機関でのDOTSカンファレンスに参加し、服薬支援状況・結果等を報告した。

「訪問結果報告書」「面接報告書」を使用して、医療機関との情報共有を行った。

ウ 結果

定期的な服薬確認により本人への意識付けとなり、飲み忘れ・服薬量の勘違いを防ぐことができた。また、家族に対しても服薬支援を行うことで家族内で支援環境が出来、より確実な服薬・受療ができた。

また、定期的開催されるDOTSカンファレンスに参加したり、面接・訪問結果を医療機関に報告することで、入院中からの患者の情報を得ることができ、よりよい支援を行える体制ができた。

*DOTSカンファレンス:医療機関の医師、看護師、薬剤師や保健所の保健師等が通院後の確実な服薬支援方法について検討、協議する会議

(6) 平成23年新規登録者数内訳(潜在性結核感染症含まず)

ア 発見時症状

呼吸器症状	7
呼吸器症状 + その他	7
その他症状	3
症状なし	2
計	19

* 患者19名のうち、呼吸器症状もしくは呼吸器症状+その他の症状等で発見される場合が73.7%を占める。

これは、肺結核の患者が多いためと考えられる。また、症状なしでの発見が1割程度であり、職場健診・定期健診などで発見されている。これらの健診が早期発見につながっていると考えられる。

イ 合併症

糖尿病	1
HIV	0
じん肺	0
その他	11
計	12

* 患者 19 名のうち、他疾患治療中、経過観察の者が 63.1%
であった。結核だけでなく、合併症の管理も必要な者が多い。

331 健康づくりの推進

33101 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課・地域保健課)

主な取組内容

- 1 質の高い健康文化を築き、住民がいきいきと生活できる「健康長寿地域・伊賀」を目指して、健康づくり活動の協働体制に向けた働きかけを積極的に行っていきます。
- 2 市をはじめ、企業、団体等と協働して、食生活、たばこ、運動、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて、県民の健康づくりを支援します。

1 健康づくり総合推進事業

地域や企業、関係団体及び関係機関が集い情報交換をおこなうとともに、専門的な知識や情報の共有を通して地域の課題の解決を図るため懇話会を開催する。

(1) いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会

日時	場所	委員出席者数	内 容
平成 23 年 7 月 28 日	県伊賀庁舎 中会議室	15 名	・委員紹介 ・報告事項 ・自殺の現状と自殺予防について ・意見交換
平成 24 年 3 月 22 日	県伊賀庁舎 第3・4 会議室	10 名	・報告事項 ・意見交換

(2) 研修会

日 時	場 所	参加者数	内 容
平成 24 年 3 月 22 日	県伊賀庁舎 第 6 会議室	19 名	講演「うつ病の治療をめぐって」 講師 信貴山病院分院上野病院 精神科医 林 竜也

(3) 情報交換会

日 時	場 所	参加者数	内 容
平成 24 年 2 月 6 日	県伊賀庁舎 衛生教育室	市担当者 4 名 職域関係者 5 名	・懇話会について ・情報提供 ・職域における健康管理について情報交換

2 保健師活動状況

管内保健師設置状況

平成 24 年 4 月 1 日現在

区分	市名	総数	保健福祉 事務所	伊賀市	名張市
設置人員		40	6	18	16

3 教育・研修

年 月 日	研 修 名	場 所	参加者数
H23.10.7	災害時における派遣活動報告(保健師班)	三重県勤労者福祉会館	2 名
H23.11.11	保健師人材育成研修会	三重県勤労者福祉会館	1 名
H23.12.27	管内保健師業務研修会	三重県伊賀庁舎	21 名
H24.3.13	保健師幹部及び管理者技術研修	県庁講堂	2 名
H24.3.14	保健師中堅及びリーダー研修	JA 三重健保会館	3 名

33102 食環境の整備

(主担当: 保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

- 1 野菜摂取量の増加と朝食習慣の定着と朝食における野菜の摂取を推進し、県民が健康的な食生活が実践できるよう支援します。
- 2 給食施設指導を充実し、県民が適正な食生活を営む力をつけることを支援します。
- 3 みえの食生活指針・食事バランスガイドの普及啓発を広く県民に行うとともに、多様な主体と協働した食環境づくりを推進します。

1 健康食育推進事業

(1) 野菜フル350推進事業

1日の野菜摂取量を350g(食事バランスガイドで副菜5つ)として野菜摂取の増加を推進するためのセミナー、啓発、健康教育を実施した。

(2) モーニングベジの推進

健康的な朝食習慣の定着化及び野菜不足の解消を図り、朝食の野菜摂取量70g(食事バランスガイドで副菜1つ)を推進するために啓発や情報提供を実施した。

ア セミナー

開催日等	開催場所	対象団体	人数	内容
平成24年1月26日	伊賀庁舎 栄養指導室	保育所給食栄養士、 市栄養士等	39名	乳幼児の食事について～食物アレルギー対応への実際～

イ 協働啓発活動

開催日	イベント名	対象者	人数	実施場所
平成23年10月6日	上野キャノンマテリアル 野菜をもっと食べようキャンペーン	上野キャノンマテリアル 社員	160名	社員食堂
平成23年10月10日	名張市体育・健康フェスタ	住民	150名	名張市総合体育館
平成23年10月11日	コープみえ2011 暮らしの活動交流会	コープみえ会員	61名	上野フレックスホテル

ウ 健康教育

開催日	開催場所	対象者	人数	内容
平成23年5月11日	県伊賀庁舎 栄養指導室	伊賀地区食生活改善 推進連絡協議会 リーダー	23名	野菜について

(3) 健康づくり応援の店

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店を「健康づくり応援の店」として登録し、県民の健康づくりを支援する。

平成 24 年 3 月 31 日現在 23 店舗

2 栄養施行事務事業

(1) 給食施設指導

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、給食施設の把握、給食施設における栄養管理・食育の充実に向けた指導助言等を行った。

ア 給食施設従事者研修会

開催日	開催場所	対象者	人数	内容
平成 23 年 8 月 9 日	伊賀市役所	伊賀市内保育所長等	24 名	市内全保育所への巡回指導結果について指摘、指導事項等
平成 24 年 3 月 9 日	県伊賀庁舎 大会議室	管内給食施設従事者	67 名	・災害時の準備物とライフラインの重要性(東日本大震災の経験から) ・給食施設における災害時の対応について(阪神大震災の経験から)

イ 特定給食施設等巡回指導

	巡回指導施設数	備考
特定給食施設	16	指定施設 3 を含む
一般給食施設	16	
計	32	

(2) 栄養表示指導

健康増進法第 26 条に基づく特別用途食品表示、栄養表示基準並びに同法第 32 条の 2 に基づく誇大表示の禁止に関する相談や指導・助言を行った。

内容	対象者	件数
虚偽誇大広告、栄養表示相談・指導	事業者	8 件

(3) 人材育成・支援

地域で活動する市民団体や食に関係する職域の専門職種、食育関係者等に対して研修や情報発信等を行うことにより、地域リーダーの育成と活動の活性化に向けた支援を行った。

ア 地区組織育成・支援

食生活改善推進員の育成に対する支援、組織活動に対する育成・支援を行った。

種別	対象者	内容	回数
総会	伊賀市・名張市食改協 伊賀地区食改協 上野食改協	地区組織活動について 野菜フル350 推進事業 災害時の食について	4回
リーダー研修会	伊賀地区食改協	自主研修への場所及び情報提供 等	9回
木の芽会研修	木の芽会会員	防災食簡単クッキング	1回

イ 専門職種への支援

	内容	実施回数
市栄養士	・研修会	2回
	・食生活改善員養成講座	3回
	・助言 等	3回
地域活動栄養士	・研修会 ・会員研修への場所及び情報の提供 ・啓発媒体等の提供	3回

(4) 栄養相談・指導

健康増進法第18条に基づく栄養相談・指導を実施した。

	個別指導延べ人数			集団指導延べ人数	
	栄養指導	(再掲) 病態別	(再掲) 訪問による	栄養指導	(再掲) 病態別
妊産婦	0	0	0	0	0
乳幼児	0	0	0	0	0
20歳未満	0	0	0	0	0
20歳以上	4	2	0	427	0

(5) 県民健康・栄養調査

三重県健康づくり推進条例に基づき、県が指定する地区住民の身体状況及び栄養摂取状況、生活習慣等の調査を実施した。

対象地区 伊賀市内1地区 名張市内2地区

調査数 45世帯 147名

実施期間 平成23年11月